

(様式第1号)

エネルギー供給温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社テレ・マーカ				
代表者名	氏名	齊藤 智	役職名	代表取締役	
主たる事務所の所在地	〒060-0061 北海道札幌市中央区南1条西6丁目15-1 札幌あおばビル10階				
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/>	条例施行規則第15条第2項に該当する小売電気事業者			
	<input type="checkbox"/>	その他の事業者			
主たる事業の概要	情報通信機器販売及び施工、移動体通信事業、光コラボレーション事業 プロバイダ事業、インターネット事業、ビジネスパートナー事業 ソフトウェア販売事業、新電力事業等				
電力供給量 (総量)	17,090	千kWh	電力供給量 (長野県)	619	千kWh

2 計画期間及び報告対象年度

計画期間	2020	年度	～	2022	年度	報告対象年度		年度
------	------	----	---	------	----	--------	--	----

3 公表方法等

<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	https://www.bizden.jp/
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧 (閲覧場所・時間等)	
<input type="checkbox"/>	その他	

4 エネルギーの供給に係る地球温暖化対策のための基本方針

◇供給するエネルギーの温室効果ガス排出係数の削減
供給する電力の全てを卸電力取引所から調達してきましたが、相対契約などにより環境負荷の低い調達先を検討していきます。

5 エネルギー供給温暖化対策計画の推進に係る体制

- (1) 新電力事業部に電力調達の担当者を配置
- (2) 外部委託先のサポートも受けながら、調達候補先との関係を構築

(様式第1号)

6 供給するエネルギーの製造等に伴い排出される二酸化炭素の抑制に関する目標等

基準年度	基礎排出係数	0.000618	t-CO2/kWh
2019年度	調整後排出係数	0.000660	t-CO2/kWh
目標年度	目標排出係数	0.000468	t-CO2/kWh
2022年度	目標削減率	24.27	%
目標設定に関する説明	環境負荷の低い調達先との契約や、Jクレジット、非化石価値証書の購入などを検討することで、計画を推進します。		
第一年度	基礎排出係数		t-CO2/kWh
	調整後排出係数		t-CO2/kWh
年度	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO2量		千t-CO2
排出係数等の増減理由			
第二年度	基礎排出係数		t-CO2/kWh
	調整後排出係数		t-CO2/kWh
年度	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO2量		千t-CO2
排出係数等の増減理由			
第三年度	基礎排出係数		t-CO2/kWh
	調整後排出係数		t-CO2/kWh
年度	エネルギーの製造等に伴い排出されたCO2量		千t-CO2
排出係数等の増減理由			

(様式第1号)

7 上記6の目標を達成するための措置

目標達成のために、以下の取り組みを予定しています。
 ・社内に電源調達担当者を配置し、再生可能エネルギー由来などの発電所との調達交渉を進めます。

8 調達する電気の電源構成に関する見通しと実績

区分		調達する電気の電源構成の割合 (W・h比)					
基準年度	石炭火力	0 %	原子力	0 %	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	0 %	
	LNG火力	0 %	水力	0 %	卸電力取引所 ^{※3}	## %	
2019	年度	石油火力	0 %	FIT電気 ^{※2}	0 %	その他 ()	0 %
最終年度 における 見通し ^{※1}	石炭火力	0 %	原子力	0 %	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	5 %	
	LNG火力	0 %	水力	0 %	卸電力取引所 ^{※3}	60 %	
2022	年度	石油火力	0 %	FIT電気 ^{※2}	0 %	その他 (他社から卸売を受け、 発電所の特定ができない電気)	35 %
第一年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%	
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	%	
	年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 ()	%
第二年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%	
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	%	
	年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 ()	%
第三年度	石炭火力	%	原子力	%	再生可能エネルギー源 (水力及びFIT電気を除く)	%	
	LNG火力	%	水力	%	卸電力取引所 ^{※3}	%	
	年度	石油火力	%	FIT電気 ^{※2}	%	その他 ()	%
備考							

※1 「最終年度における見通し」欄には、基準年度時点における事業者の電気の調達計画等の見通しに基づき、特定期間の最終年度を算定期間とする電源構成の概算の見込み割合を記載する。

※2 「FIT電気」とは、電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法に基づく認定施設から買い取られた電気で、その調達費用の一部が全電気利用者が負担する賦課金により賄われている電気を指す。

※3 「卸電力取引所」とは、電力の卸取引を行う取引所であって、電気事業法第97条第1項に規定される指定を受けた卸電力取引所を指す。

(様式第1号)

9の1 再生可能エネルギーにより発電された電気の調達量に関する見通しと実績

区分	調達量				再生可能エネルギーの種類 (内訳)				
					電源	種類別調達量			
	県内分		再生可能エネルギー 電気 (FIT電気を除く)	FIT電気					
基準年度	0	千kWh	0	千kWh	太陽光	0	千kWh	0	千kWh
					風力	0	千kWh	0	千kWh
					水力	0	千kWh	0	千kWh
					バイオマス	0	千kWh	0	千kWh
					その他 ()	0	千kWh	0	千kWh
2019年度									
最終年度 における 見通し	1,209	千kWh	23	千kWh	太陽光	800	千kWh	0	千kWh
					風力	0	千kWh	0	千kWh
					水力	0	千kWh	0	千kWh
					バイオマス	409	千kWh	0	千kWh
					その他 ()	0	千kWh	0	千kWh
2022年度									
第一年度		千kWh		千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
年度									
第二年度		千kWh		千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
年度									
第三年度		千kWh		千kWh	太陽光		千kWh		千kWh
					風力		千kWh		千kWh
					水力		千kWh		千kWh
					バイオマス		千kWh		千kWh
					その他 ()		千kWh		千kWh
年度									
備考	<p>■卸電力取引所から調達した電気には、水力、火力、原子力、FIT電気、再生可能エネルギーなど様々な電源から供給された電気が含まれます。</p>								

(様式第1号)

9の2 再生可能エネルギーの普及・供給拡大に関する取組

現在具体的な計画はありませんが、中長期的に検討していきます。

10 エネルギーの供給に係る温室効果ガス排出抑制の研究と取組

現在具体的な計画はありませんが、中長期的に検討していきます。

11 需要家の省エネルギー対策の推進に関する取組

区分	実施内容
高効率機器の普及促進	現在具体的な計画はありませんが、中長期的に検討していきます。
家庭・事業者の省エネルギー対策への協力	節電に関する家電の紹介をするなど需要家に対して節電の意識付けをすることで、供給電力量の削減を図ります。
その他	現在具体的な計画はありませんが、中長期的に検討していきます。

※ 需要家に対して節電や省エネを誘導する料金体系を導入している場合は、「その他」に記載する。

(様式第1号)

12の1 地域との連携に関する取組の実施状況

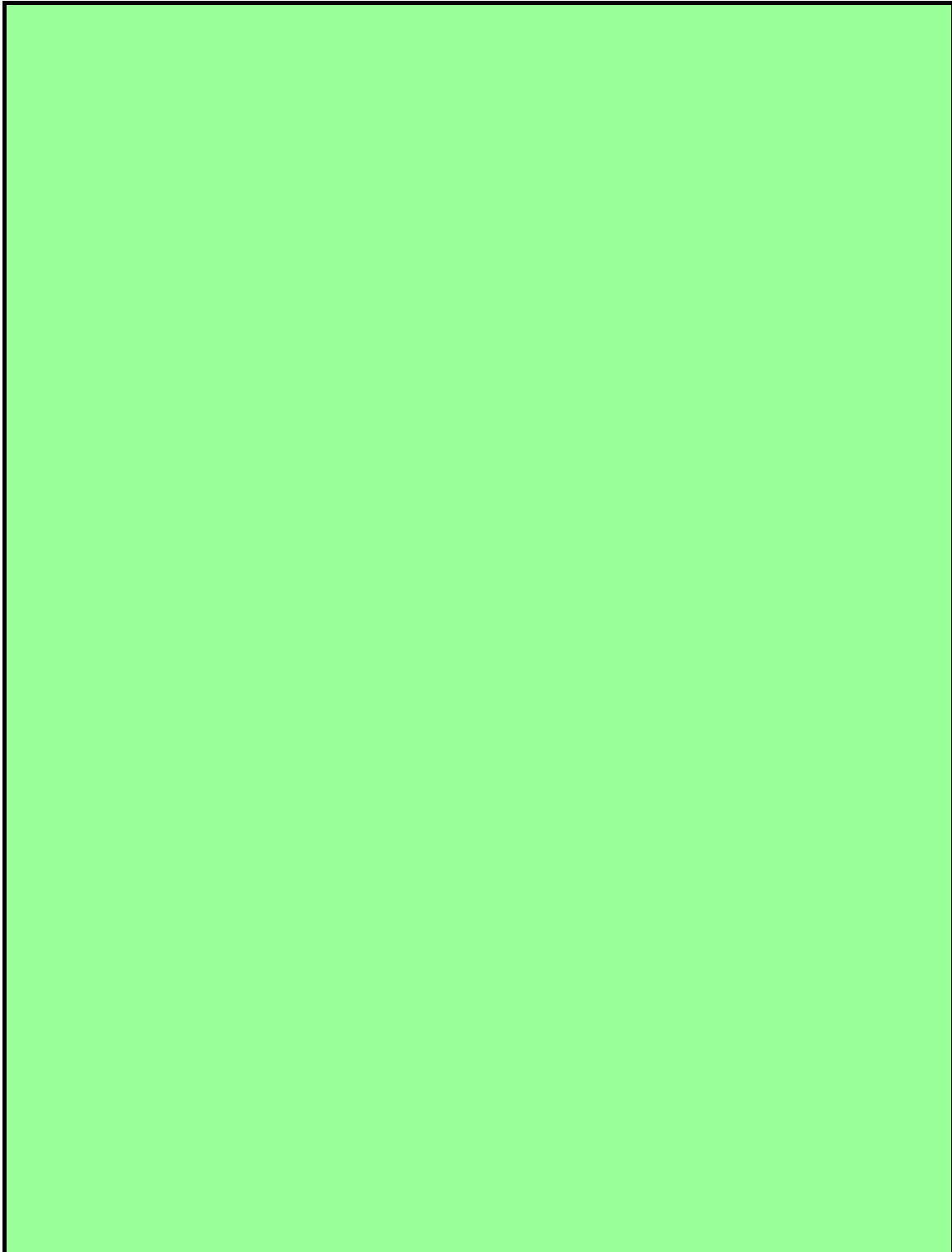
基準年度までに実施した内容	基準年度に具体的に取り組んだ事例はございません。
第一年度実績	
第二年度実績	
第三年度実績	

12の2 その他、温暖化対策に関する取組の実施状況

区分	実施内容
基準年度までに実施した対策	節電に関する川柳を募集するなど需要家に対して節電の意識付けを致しました。
第一年度実績	
第二年度実績	
第三年度実績	

(様式第 1 号)

1.3 自由記載欄

A large rectangular area filled with a light green color, representing a free text field. The area is bounded by a thin black line and occupies most of the page below the header.